

令和4年2月

なばり市議会だより

No. 103

市議会の動きをコンパクトにまとめてお伝えします。今号は 6月 9月 12月 3月 の定例会をクローズアップ

編集/議会広報特別委員会 発行/名張市議会 ● 三重県名張市鴻之台1-1 ☎ 63-7834 FAX 64-8870 ✉ gikai@city.nabari.mie.jp

市内 15 地域で議会報告会を実施

参加者の皆さまから貴重なご意見をいただきました

令和3年11月から12月にかけて、市内15地域において議会報告会を開催し、多くの市民の皆さまにご参加いただき、また各地域づくり組織の皆さまには開催にご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございました。

議会報告会では、議会からの活動報告の後、各地域より事前にいただいた懇談のテーマに沿って活発な意見交換が行われ、貴重なご意見、地域の声を聴かせていただきました。

各地域の課題や要望については、今後行政側に伝えるとともに、課題解決に努めてまいります。また、皆さんからいただいた貴重なご意見を、政策立案など、議会活動に活かしていきたいと考えておりますので、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

※全地域の議会報告会の報告書は、名張市議会ホームページに順次掲載していきます。



11月27日(土) 桔梗が丘市民センター



11月30日(火) 錦生市民センター



12月18日(土) 美旗市民センター

日付	場所	参加者	主なご意見・ご要望
11月6日(土)	名張市防災センター	18人	地域活動の拠点づくり 地域の避難場所
7日(日)	梅が丘市民センター	9人	市立幼稚園・保育所の統廃合 学校トイレの洋式化
13日(土)	蔵持市民センター	19人	中学校給食 市長と市議会議員の同日選挙
	赤目市民センター	18人	コロナ禍の放課後児童クラブの運営 コロナ禍の防災訓練
14日(日)	比奈知市民センター	8人	市立幼稚園・保育所の統廃合 通学路の危険箇所の安全対策
16日(火)	箕曲市民センター	14人	都市振興税の使いみち 市営住宅の老朽化
18日(木)	すずらん台市民センター	10人	公共下水道の整備計画 生理用品の設置場所
21日(日)	つつじが丘市民センター	29人	財政再建の見通し 空き家・空き地対策
27日(土)	百合が丘市民センター	22人	地域づくり組織の法人化 ホッケーのまちづくり
	名張市民センター	21人	市立幼稚園・保育所の統廃合 既成市街地の今後
	薦原市民センター	19人	市長と市議会議員の同日選挙 都市振興税の今後
	桔梗が丘市民センター	26人	市長と市議会議員の同日選挙 市の財政状況
	くにつふるさと館	18人	耕作放棄地の解消 山村振興法対象地区のメリット
30日(火)	錦生市民センター	26人	地域の課題(道路の拡幅など) 市立病院の経営状況
12月18日(土)	美旗市民センター	16人	通学路の危険箇所の安全対策 新型コロナワクチンの3回目接種



名張市議会議員 永岡 禎

ごあいさつ

市民の皆さまには、新型コロナ感染拡大防止のため、長期にわたる外出自粛や感染予防の取組にご理解ご協力を賜りありがとうございます。引き続き、市民の皆さまの命と暮らしを守るための対策を議会と行政が一体となって進めてまいります。

さて、昨年12月定例会で議長公約でもあった市立病院経営改革特別委員会を設置し、市立病院の健全経営に向

けた調査検討を始めております。また、市民の皆さまの関心事でもある、4月17日執行予定の市長選挙と市議会議員選挙の同日実施に向けて、議長として、全議員の賛同を得られるよう、3月定例会に向け、努力してまいります。

最後になりましたが、市民の皆さまにとりまして、心穏やかで幸せな一年となりますようお祈り申し上げます。

令和3年12月定例会

15議案を可決

12月定例会(第400回)を12月6日開会、22日閉会の17日間の日程で行いました。提出された議案は条例制定1件、条例改正5件、一般議案1件、令和3年度一般会計・特別会計の補正予算6件、人事案件2件の計15議案です。これらの議案を本会議・常任委員会で審議し、原案のとおり全て可決または同意しました。

一般質問は3日間行われ、9議員が登壇し、市政全般にわたる質問を行いました。

補正予算

補正予算については、一般会計で19億5331万円の増額補正を行い、増額後の一般会計予算総額は、311億2806万円となりました。主な事業費は、子育て世帯臨時特別給付金給付事業に11億5552万円、新型コロナウイルススワクチン接種事業に1億8221万円、観光事業者DX支援事業に1500万円などとなっています。また、国民健康保険特別会計では219万円の増額、介護保険特別会計では485万円の増額、後期高齢者医療特別会計では144万円の減額となりました。

Q&A

議員の質問と、市長などの答弁をご紹介します(一部抜粋)。掲載内容は議員から提出された原文を尊重して、編集しています。

一般質問

[YouTube] 第400回定例会の再生リストはこちら

保健・医療・福祉

公明党 阪本忠幸 議員



ワクチン接種の推進

本市は、新型コロナウイルスワクチンの接種については比較的スムーズに進み、人口の約80%が完了していると聞いている。12歳未満と体質的に接種不可能な人を除く、約15%の未接種者へのワクチン接種推進の方策について問う。

情報発信に努める

12月7日現在、12歳未満を除くと86.4%の人が接種済みである。引き続き、新型コロナウイルスの有効性や安全性、接種した際の副反応などについて、広報やホームページなどで啓発を行い、正しい理解に基づいた判断をしていただけるよう、情報発信に努めていく。



清風クラブ 常俊朋子 議員



今後の子育て支援

新型コロナウイルス感染症の拡大から約2年が経過した。いつ終息するともわからない現状において、子育て支援の輪をどのように広げ、取り組んでいくのか。

感染対策し取り組み

子育てや市の取組に関する情報発信のツールとして、令和3年7月に「なばり子育てLINE」を開設した。広く周知を図るため、母子健康手帳の発行時や子どもの健診時の紹介に加え、保育所・幼稚園や小中学校などを通じて各家庭にチラシを配布し、登録者を増やすことで、子育てに関する情報だけでなく災害時の情報提供にも活用している。引き続き、感染防止対策に努めながら、地域で子育てを理解し応援できる環境づくりに取り組む、包括的な相談・支援を進めていく。

なばり子育て LINE QRコードを読み取ってご登録を!

無党派 三原淳子 議員



第6波への備え

新型コロナウイルス感染症第5波では、全国で自宅療養者の家族がPCR検査を受けられない事例や、自宅待機中に医療を受けられず亡くなる事態が生じた。第6波への備えとして、PCR検査の拡充、入院や宿泊施設の体制整備と抗体カクテル療法の実施を求める。

自宅療養回避の体制

県が陽性者を一元管理し、確実に入院や宿泊療養できる体制整備を進めている。名張市立病院に国費で4台のPCR検査機器を導入するとともに、県との間で委託契約を締結し、無症状者も含め市立病院で検査する体制を整備した。抗体カクテル療法は、外来での投与も可能となったため、自宅療養者への投与ができるようになり、これまで17例の取り扱いがあった。

公明党 富田真由美 議員



月経痛の聞き取りを

生理由で医療機関を受診した女性のうち、子宮内膜症などがあった人は、20代で3割、30代で5割、40代で7割いるという。子どもや働く女性は、生理の異常を感じても病気だと考えず、発見が遅れがちになる。早期発見し、重症化を予防するため、学校での健診に月経痛による不調などを聞き取る項目を入れるべきではないか。

速やかに対応する

令和3年7月に国が発表した「不妊予防支援パッケージ」に、学校での定期健診時の保健調査票に月経痛に関して記載する仕組みを追加し、産婦人科の受診につなげていく取組を検討するよう示されていることから、国の動向を注視し速やかに対応していく。



● スポーツ関連

心風会

幸松 孝太郎 議員



Q ホッケーのまち

市長は、「ホッケーのまちなばり」の看板は下ろさないと述べたが、百合が丘にある市民ホッケー場の活用や今後の方針を問う。

A 今後も推進、定着へ

今後の施設整備は、三重県ホッケー協会との意見交換も踏まえ、更衣スペースなど必要な施設整備の支援を県へお願いする。また、競技人口の増加や競技力向上に向けて、ホッケースポーツ少年団の創設支援などジュニア世代を育成することや、はなの里スタジアム(市民ホッケー場)の活用を通して、市内におけるクラブチームの創設へと繋げていきたい。引き続きホッケー協会との連携を継続し、「ホッケーのまちなばり」の推進、定着に向けて取り組む。



はなの里スタジアム(市民ホッケー場)

心風会

荊原 広樹 議員



Q eスポーツについて

名張青峰高校の生徒による「名張市を活発にする提案」においてeスポーツ(※)が提案された。老若男女問わず多くの年代が参加することができると、知名度を含め本市では浸透していないのが現状である。パリオリンピックの正式種目の候補にも挙がっているだけでなく、2023年には国内市場が150億円になるとも言われている。本市としての今後の取組を問う。

※eスポーツ:「エレクトロニック・スポーツ」の略で、コンピュータゲームやビデオゲームを使った対戦をスポーツ競技と捉えるもの。

A 普及・啓発に努める

eスポーツは大きな可能性を秘めている。まちの活性化だけでなく、孤独・孤立やひきこもりの人の社会参加のきっかけになり、高齢者の介護予防や認知症予防にも効果が期待できる。活動されている市内企業や関係団体と連携して、普及・啓発を図っていきたい。

自由クラブ

木平 秀喜 議員



Q テニスコート改修

名張市民テニスコートについて、市長は三重とわか国体終了後に改修工事に取りかかると言われていたが、改修時期、整備計画、一面あたりの工事費用、全面改修するのかなど、今後の予定について問う。



A 令和4年度に改修

テニスコートは全部で9面あり、令和4年度に全面改修工事を行う予定である。コート全てをオムニコート(※)とする整備計画であり、一面あたりの予算は約一千万円を見込んでいた。また同時に、要望の多かった壁打ち設備の改修も行う予定である。

※オムニコート:砂入り人工芝コートのこと。

● 行政・生活

清風クラブ

坂本 直司 議員



Q 高齢者の移動手段

運転免許証を返納した高齢者のため、行きたい時に行きたい所へ行けるパーソナル移動手段が、数多く発表されている。これらの普及を促すために展示試乗会の開催や、公用車としての試験導入、地域づくり組織での貸し出し制度、パイロット事業(※)を提案する。

※パイロット事業:試験的に先行して行う事業のこと。

A 導入の可能性を検討

高齢者の移動手段として有用であると認識しているが、道路交通の状況など利用者の安全の確保についての対応も必要と考えている。今後、関係部署と連携して調査研究を行いながら、機会をとらえ市民に情報提供の場を設けるなど、導入の可能性を検討していきたい。



喜働

川合 滋 議員



Q 広域での連携を

本市は、三重県の西の玄関口、関西や大和の文化圏であり、伊賀地域でもある。人口減少社会に入り、伊賀市・名張市の人口は、10年後には両市合わせて13万人程と予測されており、広域連携が必要と考えられる。伊賀市が中心の定住自立圏構想への参入は考えないのか。また、広域で消防や病院、ゴミ処理、水道などの対応をしようか。



A 広域での取組が重要

伊賀市を中心とする定住自立圏への加入は現在のところ検討していないが、共同で行う方が効率的な分野において、様々な広域連携の手法による最善策をとるためにも、周辺自治体との連携は不可欠と考える。

● その他質問

Q & A

公明党

吉住 美智子 議員



Q リトルベビーに配慮

本市では令和2年度、1500名未満のリトルベビーで生まれた赤ちゃんが3人いた。三重県では、小さく生まれた赤ちゃんのために「リトルベビーハンドブック」を令和4年4月に導入予定だ。それまでの間、母親の不安に寄り添う支援を検討すべきだ。

A 成長記録を先行作成

低出生体重児や早産児の赤ちゃんの発育記録は、母子健康手帳に記入しづらい状況だ。県の導入を待たず、市独自で作成した体重や身長などの成長記録ができるものを既存の母子健康手帳に差し込むなどして対応したい。



ホームページ <https://www.city.nabari.lg.jp/110/index.html>



フェイスブック <https://www.facebook.com/nabarishigikai>



ツイッター https://twitter.com/nabari_gikai

第400回定例会 議決結果

全会一致で可決

▼手数料徴収条例の一部改正▼特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正▼家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正▼国民健康保険条例の一部改正▼名張市立幼稚園条例の一部改正▼伊賀市・名張市消防通信指令事務協議会の設置▼令和3年度一般会計補正予算(第8号)▼令和3年度一般会計補正予算(第9号)▼令和3年度一般会計補正予算(第10号)▼令和3年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)▼令和3年度介護保険特別会計補正予算(第3号)▼令和3年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)▼教育委員会委員の任命同意▼人権擁護委員の推薦

表決が分かれた議案

▼名張市立病院在り方検討委員会設置条例の制定

Table with 7 columns: 会派, 無会派, 喜働, 自由クラブ, 心風会, 清風クラブ, 公明党. Rows list members: 森脇, 三原, 足立, 川合, 木平, 山下, 柏, 荊原, 幸松, 坂本, 常俊, 森岡, 福田, 阪本, 富田, 細矢, 吉住.

(永岡議長は採決に加わりません。○は賛成した議員、×は賛成しなかった議員)

市長と市議会議員の同日選挙に向けたこれまでの歩み

本市では市長選挙を4月に実施している一方で、市議会議員選挙は4カ月後の8月に実施しています。これは1954年(昭和29年)の市町村合併で現職議員が任期を全うする「在任特例」が適用されたことが理由ですが、市議会が市長選挙の直前で自主解散すれば市長選挙と市議会議員選挙を同日に実施することが可能です。

4年前の2018年(平成30年)には、3月定例会で同日選に向けた自主解散議案が審議されましたが、地方公共団体の議会の解散に関する特例法が定める、出席議員の5分の4以上の賛成を満たさず、否決となりました。

その後、2020年(令和2年)9月23日、議会改革特別委員会で自主解散の是非について意見をまとめた結果、全議員18人のうち15人が賛成の意向を示しました。

公職選挙法により、解散から40日以内に選挙を行わなければならないため、自主解散議案を3月定例会の最終日である3月10日に上程し、質疑や討論の後、採決する見通しです。可決された場合、本年4月17日に行われる市長選との同日選が実施されます。

名張市議会 News

市立病院経営改革特別委員会を設置

12月6日、市が提出した議案「名張市立病院在り方検討委員会設置条例の制定について」が賛成多数で可決された後、議会内に「市立病院経営改革特別委員会」を設置することが議長発議され、賛成多数により設置が決まりました。選任された6人の委員は以下のとおりです。

【委員長】富田 真由美 【副委員長】福田 博行 荊原 広樹、柏 元三、三原 淳子、川合 滋

年末特別警戒の巡視を行いました

市民の皆さまが安心して新年を迎えられるよう、市長、副市長、三重県議会議員とともに、永岡 禎議長と阪本 忠幸総務企画委員長が年末特別警戒を実施。12月29日、30日の2日間で市内を巡回し、防犯と火の用心を呼びかけました。昨年の火災件数は15件となっており、うち建物火災が10件発生しています。空気の乾燥した季節が続きますので、引き続き火の取り扱いにはご注意ください。

アンケートにご協力をお願いします!

議会の広報・広聴に関するアンケートをWebにて実施しております。「名張市議会だより」や、ケーブルテレビ・YouTubeといった発信手段について、また名張市議会全般についてのご意見を広く市民の皆さまからいただき、今後の参考とさせていただきます。今お読みいただいている議会だよりをもっと分かりやすく、身近なものにするため、皆さまからのご意見をお待ちしております。

- 回答方法: QRコードを読み取ってアクセスしてください。
○ 期限: 3月10日 困



議会改革 ing

YouTube でライブ中継を始めました

名張市議会では、12月定例会から本会議および会期中の常任委員会のライブ中継をYouTubeにて開始しました。生配信後の動画も録画としてご覧いただけます。名張市議会ホームページの「YouTube 議会中継」バナーをクリックするか、QRコードを読み取っていただくとアクセスできますので、ぜひご視聴ください。



議会の日程

※予定を変更する場合があります。

開会時間は午前10時からです。全ての本会議(委員会を除く)がCATVで生中継されます。なお、YouTubeでは下記の会議全てを生配信しております。

- 2月17日 開会
22日 一般質問
24日 一般質問
25日 一般質問
28日 補正予算

- 3月1日 当初予算
2日 予算特別委員会
3日 総務企画委員会
4日 教育民生委員会
7日 産業建設委員会
10日 採決

議場の小窓 ~広報委員のつぶやき~



市立病院経営改革特別委員会が発足しました。充実した議論に期待

どんな時も市民の声に耳を傾け、分かりやすい説明と報告に努めます。



長期的な視点で市政運営を行い、生涯安心して住めるまちづくり

見える化と伝える工夫を武器にして今年もやります課題解決



財政の健全化に向けてしっかりチェックを行います。

審議内容を正確にわかりやすくお伝えできるよう努めます。

